

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治版**



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

拉致問題、外交力強化、そして教育再生…… 3つの「特命委員会」の幹事に就任しました!

安倍晋三首相の訪中・訪韓を狙い撃ちしたかのような北朝鮮の核実験という緊迫した国際情勢の中で、私は自民党の3つの特命委員会の幹事・委員に指名されました。それぞれが安倍内閣の発足で格段に強化された内閣機能に対応する自民党の“背水の陣”です。

「拉致問題対策特命委員会」は、塩崎恭久官房長官が拉致問題担当を兼ね、中山恭子さんが首相補佐官に起用されたことに対応して新設されました。北朝鮮の核実験に対する国連の経済制裁決議、さらに日本独自の制裁強化は、拉致問題についても北朝鮮に対する強い圧力となります。

「安倍内閣で拉致問題の解決を!」。特命委員会はこの悲願を強力にサポートしていきます。



北朝鮮の暴挙によって東アジアの安全保障は危機的な状況に陥りました。ここで求められるのは、何といっても日本の外交力です。このため「外交力強化に関する特命委員会」は今回メンバーが拡充され、私もその一員に選任されました。大変光栄です。麻生太郎外相、安全保障担当の小池百合子首相補佐官と連携して重責にチャレンジします。

「教育再生に関する特命委員会」も、今回新設されました。安倍内閣は「教育再生」を国政の最重要課題として取り組んでいます。山谷えり子さんを教育再生担当の首相補佐官に起用し、学界・経済界・芸術スポーツ界などの有識者17人で構成する「教育再生会議」が力強くスタートしました。

私は、「教育再生」の緊急の課題は、まず学力の向上だと思います。ゆとり教育の弊害で落ちてしまった学力を取り戻すこと、特に国語・算数・理科の基礎学力を高めることです。さらに保護者の経済力にかかわらず、わが子を公立にも私立にも行かせることのできる「バウチャー制度」、大学入学の条件にボランティア活動を義務づけるなどの論議を深めるべきだと思います。

特命委員会の論議は、そのテーマによってはスピード感をもって結論を出し、あるいは腰を落着けてじっくりと取り組むことが必要です。日本にとっては「今こそが正念場!」。私自身にとっても今こそがまさに正念場だと感じています。

松本議員の国会レポート③④

平成18年

【9月21日(木)】

- 午前9時30分 ●国会对策正副委員長打合せ
- 午前10時 ●神奈川県薬剤師連盟の国会見学
- 午前11時 ●議院運営委員会理事会
- 午後0時30分 ●大勇会（河野グループ）
- 午後2時 ●横浜市の川口本部長から説明
- 午後6時 ●街づくり懇談会

【10月10日(火)】

- 午前8時30分 ●（社）実践倫理宏正会東京地区
秋季実践倫理講演会
- 午後2時 ●神奈川16区選対/厚木本部
- 午後10時 ●麻生太郎外相懇談会

【10月12日(木)】

- 午前10時 ●神奈川県薬剤師連盟の国会見学
- 午前10時45分 ●総務省大臣官房総務課長から説明
- 午前11時 ●総務省郵政行政局長から説明
- 午前11時30分 ●総務省総務審議官から説明
- 正午 ●大勇会

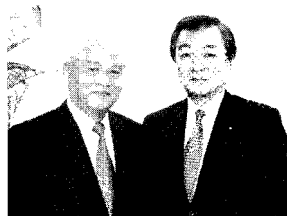
横浜市は新潟市と連携して「2008開港都市サミット（主要国首脳会議）」の誘致を進めています。2009年は横浜港、新潟港が海外に向けて開港されてから150周年にあたります。その前年に日本で行われるサミットの会場として、両市はまさにピッタリ、というわけです。「首脳会談は横浜で、閣僚会合は新潟で」をスローガンに掲げていますが、地元選出の国会議員として、私もその実現に全力を尽くします。

実践倫理宏正会の朝起会には私もお邪魔していますが、この日は日本武道館で講演会が開かれました。自民党から与謝野馨、町村信孝、石原伸晃、鈴木恒夫各氏らも出席され、にぎやかな顔ぶれがそろいました。上廣榮治会長は、親が子を殺す、子が親を殺すという最近続発している事件に触れ、「形（家庭）と中身（愛和）をひとつのものとして真に幸せな温かい家庭を築き上げる」ことの重要性を強調されました。

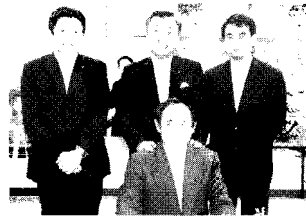
神奈川県薬剤師連盟の皆さんの国会見学が続いています。この日のほか、9月21日、28日、10月19日という具合です。この日は12人が参加されました。わが国では国民皆保険制度によって、薬価も調剤報酬もすべて国によって決められています。皆さんには国会見学を通じて、保険制度や法律、法整備がどのような手続きを経て行われるかなど政治への関心を深めていただきたいと思います。



▲10/5 金沢区六浦地区の保健推進委員の皆さんが国会見学に



▲10/10 実践倫理宏正会の上廣榮治会長と共に



▲10/21 神奈川16区衆院補選応援の菅義偉総務大臣と河野太郎議員らと



▲10/22 神奈川16区の衆院補選で自民・亀井善太郎氏が見事当選！

永田町日記 衆院補選の勝利を統一地方選、参院選につなげたい！

自民党副幹事長である私の大きな仕事は選挙です。10月22日投開票で行われた衆院神奈川16区補欠選挙が、その初めての大仕事でした。選挙運動期間中は国会、党本部での仕事をほとんど免除していただき、亀井善太郎候補（35）の厚木市の選対本部に詰めっきりになりました。大阪9区補選とともに、安倍政権発足後、初の国政選挙。しかも来年春の統一地方選、来年夏の参院選の前哨戦という選挙だけに負けるわけにはいきません。とにかく亀井候補とともに全力投球。おかげさまで亀井候補は10万9464票を得て当選しました。亀井さんおめでとう！ どうぞ亡くなった父君、亀井善之・元農水相に負けない政治家になっていただきたいと思います。（純）

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議（3期）▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会对策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に